



Since
1999

www.cargoodsmagazine.co.jp

Car Goods Magazine

人気の20ジャンル、買いのポイントを探る!



Fragrance Diffuser



Radar Detector



Air Freshener



Car Navigation System



Drive Recorder



Digital Gadget



TV Kit



Personal Navigation Device



Security System



Display Audio

カーエレクトロニクス マーケット・リサーチ

= 2022-23年版 =

【特集】

電気モノ 導入 指南



Tire Pressure Monitoring System



Mobile Starter



Electronic Control Suspension



Drive Camera



AV Peripheral equipment



Charging Device



Throttle Controller



Portable Power



Light Emitting Diode



Freezer



足元から見直す!

〔提案〕 Car LIFE 靴専科



レーダー探知機

Radar Detector



流れに沿っていても気がついたら制限速度を超えていたなんてことは意外とよくあること。そんな時に気をつけたい速度取り締まり機は、大きく進化してきている。だからこそ、安心安全なドライブにはレーザー&レーダー探知機は必要といえるのだ。

今注意すべきは 神出鬼没の可搬式! レーザー対応の探知機こそ安心の要



可搬式で神出鬼没、さらにレーザー波による計測を行う速度取り締まり機は、専用の探知機が必要になる。このレーザー式にも対応するのは今手に入れるなら必須の機能といえるのだ。



メーカーからは提供される最新のデータは安心感を高めるポイント。タッチブレインレーザーでは他車が受信した可搬式目撃ポイントも共有できるため、より安心感が高まるというわけだ。

正確な検知能力と 情報更新が購入指標

普段の生活圏だけではなく旅先など不慣れな道路では、制限速度を超えたスピードが出てしまうなんてこともある。もちろん自然と速度が出やすい道路というのも存在するのは確かだ、そんな道路では取り締まりが行われる確率が高いのも事実だ。そういった不慣れな道路などで必要な装備といえるのがレーザー&レーダー探知機ではないだろうか。

旅先ともなれば見慣れない風景に緊張することもあり、速度取り締まり機の存在に気づかない可能性も高い。だからこそ制限速度を超えてしまつと、安全なドライブを損なうだけでなく楽しい旅行も台無しになってしまうというわけだ。さらにここ数

>>> MARKET CHECK!

必須	レーザー受信機能	レーダー式やループコイル式などといった既存の設置型速度取り締まり機から、可搬式と呼ばれるレーザー式へと世代が交代し始めている現在。探知機自体も旧来のモデルではその存在が把握できないため、新たにレーザー受信性能は必須というわけだ。
定番	情報のアップデート	速度取り締まり機設置場所に関するGPS情報は定期的に更新でき、常に最新の情報によって安心してドライブを楽しむことができる。さらに端末をオンライン化することで、レーザー検知したポイントを他者と共有できるなど定番機能もさらに進化。
先進	車両情報も表示可能	これまでOBD II接続によって車両情報を表示するマルチメーターをリリースするBLITZだけに、OBD接続による簡易的な車両情報表示も可能になる。オールマップ表示ではなく追加メーターとして活用できるのは新たなニーズを生み出している。

年ではレーザー式可搬タイプも導入されているため、よりいっそう速度取り締まり機を見逃す危険性も高まっているだろう。

ちなみに現在のレーダー&レーザー探知機は、常設型にも可搬式にも対応しているものがほとんど。検知機能に関しても各社それぞれが独自の技術によってレーザーの受信感度を



TL311Sはレーザー受信部と本体が別体のため、よりレーザーを受信しやすい位置を選んで設置することが可能。受信センサーは超高感度センサーを使用する。



1ボディモデルならダッシュボード上に取り付けるのが標準的。TL401Rなら4インチ画面を採用するため、表示画面の視認性も高いのがアドバンテージ。



新たに投入されたTL401RとTL311Sでは静電式タッチパネルを採用するためフリック操作も可能。このタッチパネルの差異がエントリー機種との違いのひとつ。

OBD II 接続で サブメーター に変身！



これまでタッチブレインで培った技術に応用し、車両情報を手軽に表示できる機能をオプションとして導入。スピードやエンジン回転数、ハイブリッド車ならバッテリー残量など様々な情報を表示できるため、追加メーターとしても活用できるのは最大のトピック。



受信機別体で 設置も自由自在

BLITZ Touch-B.R.A.I.N. LASER TL311S

価格：4万6200円

受信部と本体が別体式のため、設置性が高められているのが見どころ。受信部を自由に配置できるため可搬式速度取り締まり機が置かれる歩道側に角度をつけて取り付けられることもできるのだ。

高解像度大画面で 見やすさ抜群

BLITZ Touch-B.R.A.I.N. LASER TL401R

価格：4万1800円

フラッグシップとなるTL401Rは4インチの高解像度大画面を備え、さらに静電式タッチパネルを搭載することで、スマホ同様にタッチ&フリック操作が可能となっている。

エントリーモデル シンプル機能の



BLITZ Touch-B.R.A.I.N. LASER TL241R

価格：2万6400円

手に取りやすい価格を実現したシリーズのエントリーモデル。操作はタッチスイッチのみに切り替えられ、装飾も抑えることでリーズナブルな価格帯を実現している。

操作性良好な 感圧式タッチパネル



BLITZ Touch-B.R.A.I.N. LASER TL311R

価格：3万6300円

スタンダードモデルに位置づけられているが、検知能力は上位機種と同様。操作はタッチスイッチとタッチパネルが感圧式になっているのが上位モデルとの違いとなっている。

高めており、年々その技術も進歩している。そのためレーザー式対応であっても、世代が交代する度に機能強化が図られていることはいうまでもない。速度取り締まり機に関してもレーザーの周波数帯を変更しないとも限らないため、安心を得るためには機能強化された最新モデルが出たら買い替えるつもりでいた方が得策といえるのだ。

また、ここ数年のモデルでは収録される情報がメモリカードやオンラインで更新されるモデルも多くなってきている。この情報更新も安心を高めるポイントで、新たに統廃合された速度取り締まり機の情報から、可搬式設置目撃ポイントなどが書き換えられている。この情報がいかにフレッシュで信頼できるものかも、安心してドライブを楽しむ分かれ道というわけだ。

スロットルコントローラー

Throttle Controller

シンプルかつ

スマートな取り付け



BLITZ
SMA THRO

価格：2万1780円～

スロコンシリーズの中で最もリーズナブルな価格帯を実現。8つの比率固定モードに加え2つのオートモードの計10種類のモードを搭載。



スイッチのみ、アダプター装着、サービスパネルアダプターといった選択肢を設け、取り付けのシンプルさが最大の特徴といえる。

必須

車種専用の開発

現代のクルマは電気信号で様々な機能が紐付けされている。そのためパーツを後付けて信号が途絶えてしまうと、それ以外の機能も失われクルマが動かなくなることもある。そのため車種専用開発されたものでなければ不具合を生じる可能性もあるのだ。

定番

パワー／エコでモード切り替え

スロコンの機能として定番なのがパワーやエコに特化したいくつかのモードを搭載していること。ブリッツのスロコンやスマスロではデフォルトで10種類以上のモードが搭載されているため、好みに合わせたスロットル性能を手軽に実現できるのだ。

先進

新型モデルにも続々適合

前述の通り車種ごとの設計が必要になるため、新型車に対するマッチングは常に追いかけている。また、車種のキャラクターに合わせた性能調整やサービスパネルアダプターの設計なども行われる。

手軽に愛車の性能アップを図れるのは最近のクルマのいいところ。そこで必須のアイテムがスロコンだ。そんなスロコンの現在点をチェックしてみよう。



車種別専用パッケージだから

カプラーオンで
チューニングOK



BLITZ
THRO CON

価格：4万4000円～

エコモードやスポーツモード、オートモードなど合計20種類のモードを標準搭載。レスポンス重視やエコドライブまでワンタッチで性能調整できる。

20種類のモードから
好みが見つかる



コンパクトな視認性の高い液晶を採用したコントローラーは、インパネ周りなどにも設置しやすいため操作も手軽に行える。

愛車とのマッチング確認と
モードの細かさにも注目

ここ数年、クルマの進化は省燃費性能を高める技術によって牽引されているともいえる。そのため車速や傾斜、アクセル開度に対してスロットル開度を最適化するように、コンピュータで制御する技術も進んでいる。そんな現代のクルマを自分好みにアップデートするアイテムとして、スロットルコントローラーは必須のアイテム

といえるだろう。

もちろん現代のクルマはCAN通信によってあらゆる機能がリンクしている。そのため不用意に配線を加えるとエラーを検知してクルマが動かなくなってしまう。また、カプラーオンでもパーツを追加したことで信号が遮断されてしまうと、同様にエンジンがかからなくなってしまうたりもする。そのため、スロコンは車種ごとに専用開発・確認が行われ、接続カプラーの形状だけでなく、エラーを回避するための検証まで徹底していることはいうまでもないのだ。

また、デフォルトのモード数が細かく別れているほど、自分の好みに最適なモードを見つけやすいため、マッチングとともに確認するのは賢いスロコン選びといえるだろう。



パワーチューニングも
これ1つで解決

スロットル開度を調整するだけでなく、エンジン制御まで最適化することでパワーも上乗せできるチューニングパーツ。従来のターボモデル用だけでなくNAモデル用もラインアップ拡充。

BLITZ
POWER THRO
価格：5万5000円～

今や乗り心地や操作性のアレンジも個人の好みを反映できる時代。その決定版といえば、走行状態に応じて減衰力調整を行う電制サスペンションといえるだろう。そんな電制サスの最先端をチェック！

電制サスペンション

Electronic Control Suspension

乗車人数／走行シーンに合わせた最適化で

乗り心地とハンドリングを自分好みに合わせる

MARKET CHECK!



多彩な
マッチングも
魅力をアップ

Gセンサーを標準搭載し、車両の傾きなどを常にモニタリング。内蔵する22種類のモードは旋回G、加減速Gなどの情報を元に最適な減衰力に設定してくれるため、自然な乗り心地を実現してくれる。

BLITZ
**DAMPER ZZ-R
Spec DSC
PLUS**

価格：26万700円～

必須

全自動制御のフルオートモード

ブリッツ・ダンパーZZ-RスペックDSCプラスではフルオートモードを搭載する。このモードは乗車人数や走行状態から最適な減衰力を設定。姿勢を安定させることでナチュラルなハンドリングを全自動で作り上げてくれる優れもの。

定番

高性能モーターで緻密な制御

減衰力を電子制御で行う要といえるのがサスペンションに取り付けるモーター。ブリッツ・ダンパーZZ-RスペックDSCプラスでは高性能なバイポーラ制御モーターを採用することで、17%の小型化とともに5%のスピードアップを実現している。

先進

GPSで車速連動制御も可能

乗車人数や走行状態だけでなく、車速もサスペンションの動きに影響を与える要員のひとつ。そのため標準搭載されるGセンサーからの情報だけでなく、GPS情報も活用することで車速に合わせた制御を行うことができるようになる。

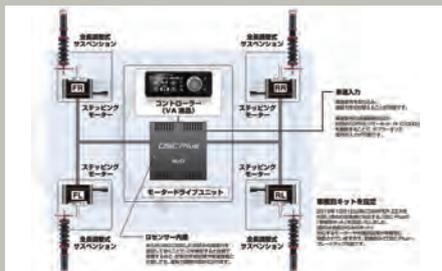


2.5インチディスプレイは4輪の減衰力を常時表示できる。さらにロータリーエンコーダの採用によって操作性を高めつつ、調整用ボタンなども扱いやすくデザイン。

電子制御の要となるモーターはより素早く緻密な制御を行うことで、違和感のない快適性を保ってくれる。このモーターは高性能バイポーラ制御式を採用する本格派。



既存のブリッツ・ダンパーZZ-Rをバージョンアップ！



すでにブリッツ・ダンパーZZ-Rを装着している場合などは、追加でキットを購入することで電制サスペンションのスペックDSCプラスにアップグレードすることも可能。モータードライブユニットやコントローラー、ステップモーター、ブラケットなど車種別に展開されているため安心して取り付けられる。

常にベストな状態をキープ
快適かつ軽快な愛車に進化

ノーマルのサスペンションは多種多様なオーナーの好みや用途に大きく外れないように、及第点でセッティングされるのが定石。例えば普段から荷物も乗員も満載する人もいれば、ひとりでのんびりとドライブしたいという人もいる。そのため、どちらか一方に合わせてしまうと、その他のオーナーにとって不快な乗り物になってしまうというわけ。ベストではなく万人にベターなセッティングが行われているのだ。

そんなベターなセッティングをアレンジするにはアフターのサスペンション

ンキットを利用するのが一般的。しかしこのサスペンションキットも、一度セッティングすると使用状況が変化した場合もパッとセッティング変更するのは難しい。そこで必要になるのが電制サスというわけだ。

メーカーの新車でもハイエンドモデルを中心に採用されはじめているこの電制サス。ダンパーのキャラクターを左右する減衰力を変更することで、乗り心地やハンドリングを変えられるのが最大の特徴だ。特にひとりでのドライブや大人数でドライブなどを1台でこなす人なら、装着することで快適性や走る楽しみが格段に向上すること間違いなしなのである。